

18-1 春になると…



活動

「と」を使った条件文を次々に
つなげて言う。

かたち



時間

せつめい編

談話の技術

助-31 と(条件)

準備する物

使うことば

はる なたた じょうけん さくら さ はなみ あつ とり むし ぶ はず
春、なる、暖かい、桜*、咲く、お花見、集まる、にぎやか、鳥、虫、増える、静か

手 順

1. 教師は、(1)の絵を学習者に見せて、<モデルテキスト>(1)の文を黒板に書く。
さらに、(2)の文の初めの半分の文を黒板に書く。
2. 学習者は、(2)の絵を見て、文の続きを考えて言う。
3. 正しい文が出たら、(3)以降も同じように、絵を見て文を作る。
4. 最後の文までいったら、全体を確認する。

モデルテキスト

- (1) 春はるになると、あたたかくなります。
- (2) あたたかくなると、さくらがさきます。
- (3) さくらがさくと、たくさんひとの人がお花見はなみに来きます
- (4) たくさんひとの人がお花見はなみに来ると、にぎやかくになります。
- (5) にぎやかになると、鳥とりがいなくなります。
- (6) 鳥とりがいなくなると、むしがふえます。
- (7) むしがふえると、人ひとがいなくなります。
- (8) 人ひとがいなくなると、しずかになります。

先生へ

- ・ 非過去形ひ か こけい れんしゅうで練習させること。
- ・ ある条件じょうけんで必ずかなら起こることおが、習慣的しゅうかんてきなことを言うように指導い しどうする。
- ・ 最初さいしょの文ぶんとして使えるつかほかの題だいには次つぎのようなものかんがが考えられる：
 - にほんご べんきょう
日本語を勉強すると...
 - よるおそ ね
夜遅く寝ると...
 - やす
休みになると...

